

スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル4F (3971) 4144
ホームページ : <http://www.tokyoskikyo.org/>

No.316

発行

2010.2.1

発行責任者・小川 洋

冬休みjrスキー



目 次

冬休みジュニアスキー報告	1～2頁
越年ファミリースキー報告	3～6頁
Information	7頁
2月・3月のカレンダー	8頁



2009年12月26, 27日、片品高原スキー場において『冬休みJr. スキー』が行われました。宿泊先は東明荘に今年もお世話になりました。

参加者は保育園児の女子1名、小学生女子4名、男子4名、中学生男子2名、高校生男子1名、大人5名、指導員4名の計21名でした。

昨シーズンは前日まで雪がほとんど降らず、どうなることかと心配しながらの出発でしたが、今年は下見に行った23日には全面滑走可になっていてホッとしました。新雪に埋もれて遊ぶことは出来ませんでしたが、どのコースも滑る事が出来たので、思いっきりスキーを楽しめたのではないでしようか。

大人の班は1班、子どもは3班に分かれてスキー教室を始めました。元気な女の子、ちょっと慎重な男の子、ガンガン飛ばしたい男の子。それぞれペースは違いましたが、色々なコースを回りました。

1番小さな保育園児（5歳）の女の子は片品高原スキー場唯一の上級コースにも挑戦していました。慎重派の男の子たちも色々なコースを滑っているうちにだんだんと自信をつけてきたようです。ガンガン飛ばしたい男の子たちは帰りの集合時間を過

ぎても戻って来ないくらい夢中になって楽しんでいました。ただ遅刻に対してはちょっとお灸が据えられました。また女の子2人が集合場所から見えない所で雪遊びに夢中になっていて行方不明に。一緒に参加していたお母さんから、こちらはかなりお灸を据えられたようです。

夕食後は恒例のお楽しみ会。中学生と高校生、それと昨年までJr. リーダーとして活躍し今年は社会人になり参加してくれた通称“ゴリ”が仕切ってくれました。ゲームで楽しんだ後は大人が用意したサプライズ… チョコフォンデュタイム。バナ



ナ、イチゴ、マシュマロ。あっという間に食べ尽くされました。

2日間とも昼食はロッジ寿でお世話になりました。おいしい食事だけでなく、疲れた時の休憩場所として利用させていただき、毎年とても助かっています。

新しい友人と出会いや、親元を離れての宿泊はゲレンデでスキーを滑る以上に思い出に残り、心の成長に少なからずともプラスになったのではないかでしょうか。

また来年も一緒に滑れるのを楽しみにしています。

（Jr. スキー担当 濱田琴美）

東京スキー協越年ファミリースキー



滑れなかった安比高原で集合写真

技術向上志向は猛烈であった。

越年ファミリースキーは、今年も42名の参加者を得て、今年も実施された。

最近、疲れるので避けていた夜行バスでのスキー行。何年ぶりかでバススキーへの参加である。出発地（池袋）へ着き、先ず、バスへ乗車してびっくり、満員である。それもそれなりの歳をとった老若男女が。「若」は、何人いたかはご想像あれ。

12月29日、夜半から振り出した雪は、格好の雪をゲレンデに与えていた。

初日（12月30日）、バスは午前5時前に宿へ着いた。仮眠、朝食をとってゲレンデへ。ほとんどの人はスクールへ参加した。先ずはクラス分けである。4教室が設けられた。皆さん技術向上を目指し、夜行の疲れも忘れ滑り込んでいた。夜は、クラス単位でミーティング。コーチの指導は、スキ一場だけでなく、頭で、一日中「滑り」続

けたのである。

2日目（12月31日）、昨日から雪は降



安増クラス



小川クラス



もちつきをする野田さん(上)、小川正雄さん(下)



り続きゲレンデコンディションも良くなっている。各スキー教室へ分かれレッスンが始まる。そして終盤、昨日、今日2日間のすべりをビデオ撮影。夜のミーティングでもビデオを見ながら安増講師の解説を交え技術指導が行われた。活発な質問、議論が交わされたのである。

3日目（1月1日）、正月というのに、午前中、最後のレッスンとなる。午後からは、自由参加のコブとポールの実践。教室で教わったことが生かされるか…。指導員挑戦への成果は、今シーズン終了後の総括が楽しみである。

4日目（1月2日）、自由滑走の日。リゾートスキー場として有名な安比スキー場へ、「ニューファッションが楽しめる」か、と思ったのであるが強風でリフトが止まっている。1日、強風が吹き続くようである。急

遽、下倉スキー場へ戻り最後の一日を楽しんだ。皆さん、スキースクールで磨いた技術で思う存分滑ったのである。

八幡平パノラマ、下倉リゾート、安比スキー場（残念、強風で閉鎖、下倉へ）とスキー場をわたり滑りながら、12月30日から1月2日まで、フルに滑ってきたのである。

皆さん、タフ。夜行バスで着いたにもかかわらず疲れ知らず。愚痴も漏らさず、ほとんどがスキースクールへ入校し、講師4名のもとへ、初めて教室に参加し我流から脱却しようとする人、今年こそは指導員を、仲間に技術を伝えるために勉強している人、コブを華麗に滑りたい、深雪を目指す人、道はとりどりであるが、皆さん、技術向上志向は猛烈であった。

越年ファミリースキーを見れば、まだまだスキーはすべてたものではない。一年後も。また元気でお会いしましょう。

三多摩山スキークラブ

長部保雄



吉田クラス

東北の粉雪を満喫した4日間

東京スキー協主催の越年スキーが、42名の参加者を集め開催されました。23年前から岩手県の八幡平に場所を移し、今回ま

で毎年開催されています。少雪が心配されましたが、年末からの寒波で4日間降り続き、東北の粉雪を満喫することができました。

20年前は、参加者も20代30代を中心で、中学生・小学生も10名近く参加し

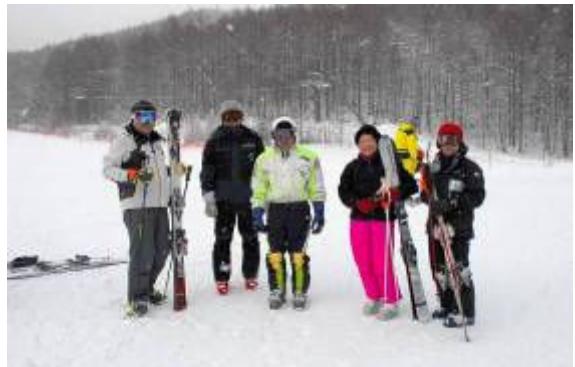
20年前は、参加者も20代30代を中心で、中学生・小学生も10名近く参加していて、まさにファミリースキーでしたが、最近では参加者の高齢化が進み、20代1名、30代ゼロ、40代2名あとはすべて50歳以上という状況です。



百人一首を使ったカルタ取り

◎スキー場

4日間で3個所のスキー場で滑る！というのがこの行事のうたい文句です。初日は、八幡平リゾートのパノラマスキー場。ここは急斜面もなくファミリー向けのスキー場です。2日目、3日目はパノラマと同じ系列の八幡平リゾート・下倉スキー場。ここはローカルなスキー場で、あまり広くはありませんが、何と言っても人が少なく、広く長~い緩斜面から最大斜度37度の急斜面まで変化に富んでいます。



出崎クラス

最終日は、岩手県最大の安比高原スキー場……のはずでしたが、行ってみるとリフトが風の影響で全面ストップ。やむなく再び下倉スキー場へ戻りました。

リフト券は岩手スキー協の方の計らいで、団体割引をしてもらい、参加者一同大喜びでした。

◎スキー教室

強制ではありませんが、毎回フリーで滑る人はほとんどなくて、大半が教室に入ります。クラスは4つ。初日にクラス分けを行い、あとはクラス毎の行動となります。吉田、小川、安増はここ数年常連のコーチですが、出崎コーチが越年では初めてコーチを務め、初級クラスを受け持ってくれま



フリーの3人



交流会で歌を披露した望月さん(左)と金子さん

した。このクラスは4名と少なく、大変好評でした。

講習内容は、もちろん教程中心ですが、この5年間で出された解説DVDの中からもバリエーションを選んで初・中・上級用の練習メニューを組み立てて実施しました。

2日目の午後には、全員の滑りをビデオに収め、夜の全体ミーティングで上映・解説しました。また、3日目の午後は全員フリーとなりますが、ショートポールを立てて、コブの練習や小回りの練習をしました。今回は、コーチ陣の不手際で消化不良となってしまいました。

◎宿の恒例行事

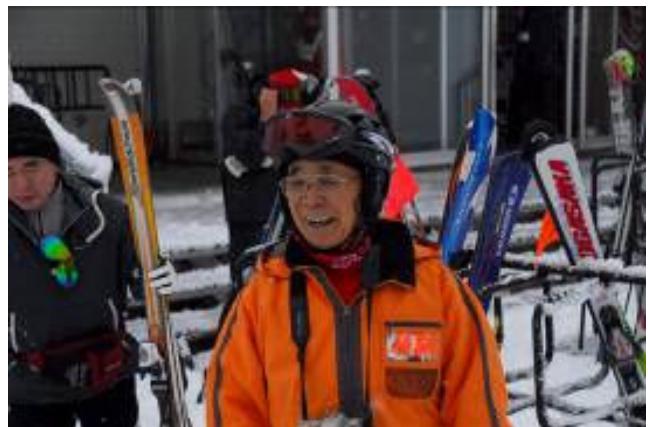
大晦日の夜は、除夜の鐘を聞く前にロビ

ーで年越しそばが食べられます。ビデオミーティングを中断して全員でロビーに向かい紅白歌合戦をみながら食べました。

元旦の夜は、やはりロビーでもちつきがありました。宿泊者が交代で杵をうち下ろし、もちをつきます。つきたてのものはおいしい。何個もお代わりをしている人が大勢いました。

◎児玉さん

参加者の最高齢は、86歳になる児玉さん。20年以上も前から毎年欠かさず参加



最高齢の児玉さん

しています。恒例のもちつきは、この人から始まります。宿の人も承知をしていて、最初につくのは児玉さんと暗黙のうちに決まってしまったようです。

3年前までは、スキー教室に入って滑っていましたが、昨年あたりから転ぶと起きあがれなくなり、今年は一度スキーをはいただけで、やめてしまいました。昼食時、レストランで一人ボツンと座っている児玉さんを見ると寂しさを覚えました。次回はゲレンデで滑っている児玉さんを見たいものです。

報告・安増研一



ポールを使ってコブづくり

information

山スキー委員会主催

第2回山スキー教室

日 程 2010年2月13日(土)10時～14日(日)15時(現地集合・現地解散)

場 所 長野/群馬・湯の丸山スキー場・湯の丸山周辺

宿 舎 ロッジ花紋 TFL 0268-64-3377

参加費 16,000円(申込金5,000円) 催行最小人員3名

打合せ会 2/2(火)19～21時 新宿西口ルノアール(エステックビル店)03-33348-1470

申し込み 170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 2F・TEL03-3971-4144

東京都勤労者スキー協議会 FAX03-3971-4144

郵便振替口座 00110-7-88004(通信欄に第2回山スキー/湯の丸と明記)

競技スキー委員会主催

GSポールトレーニング

期 日 2月27日(土)～28日(日)

場 所 石打丸山スキー場

宿 泊 丸木屋 南魚沼市石打1661 TEL025(783)2140

参加費 19,000円(1泊2食、コーチ代)

学割あり。保険は任意です。希望者のみ500円別途

定 員 15人

申込み 東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協) 競技スキー委員会

東京スキー協主催

スノージャンボリー2010

期 日 3月19日(金)～22日(月)

場 所 志賀高原一ノ瀬方面

宿 泊 志賀一井ホテル 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の瀬
TEL:0269-34-3711

参加費 38,000円(2.5泊5食、保険、コーチ代、交流費)

定 員 50人

申込み 東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協) スノージャンボリー係

振込み 郵便振替 00110-7-88004 東京スキー協

2月・3月のカレンダー

2月	東京スキー協	全国スキー協	3月	東京スキー協	全国スキー協
1日(月)			1日(月)		
2日(火)			2日(火)		
3日(水)	競技大会準備		3日(水)		
4日(木)	常任理事会		4日(木)	常任理事会	
5日(金)	大会前日練習会		5日(金)		
6日(土)	東京競技大会		6日(土)		全国競技大会
7日(日)	"		7日(日)		"
8日(月)			8日(月)		
9日(火)			9日(火)		
10日(水)			10日(水)		
11日(木)			11日(木)		
12日(金)			12日(金)		
13日(土)	山スキー湯の丸	スキー協CUP	13日(土)		スノーボードFES
14日(日)	"	スノーボード	14日(日)		
15日(月)			15日(月)		
16日(火)			16日(火)		
17日(水)			17日(水)		
18日(木)			18日(木)		
19日(金)	平和スキーまつり		19日(金)		
20日(土)	"	関越B検定会	20日(土)	スノージャンボリー	
21日(日)	"	"	21日(日)	レーシングキャンプ	
22日(月)	通信発送		22日(月)	山スキー梅池	
23日(火)			23日(火)	通信発送	
24日(水)			24日(水)		
25日(木)			25日(木)		
26日(金)			26日(金)		
27日(土)	研修会・検定会		27日(土)		
28日(日)	競技スキー委員会		28日(日)		
			29日(月)		
			30日(火)		
			31日(水)		